

『お客様にいちばん近い銀行』として生活に寄り添った金融サービスを提供する
株式会社ローソン銀行 鶴田直樹代表取締役社長がCLUB CEOに出演
様々な境遇や巡り合わせを糧にする鶴田社長の仕事への向き合い方に迫りました！

経営者とZ世代をつなぐ未来創造番組「CLUB CEO」（interfm 毎週日曜日朝7:00放送 パーソナリティ：弊社代表五十嵐彰）に株式会社ローソン銀行から鶴田直樹代表取締役社長にご出演いただきました。この番組では「経営者とZ世代をつなぐ未来創造番組」をコンセプトに、社会課題や経営課題に向き合う経営者と、人類史上もっとも情報量が豊富といわれるZ世代の学生を繋ぎ一緒に今を学びながら未来を創造することを目指しています。

今回のZ世代ゲストは大学に通いながらベンチャーキャピタリストとして活動し日々専門知識の習得に邁進する早稲田大学 国際教養学部 2年生の竹田聖惟さん、新しいスタイルのメイドカフェ設立を志す千葉工業大学創造工学部 デザイン科学科2年生のふっきーさんこと、若野菜々子さんをお迎えしました。



※左から鶴田社長、竹田さん、ふっきーさん、五十嵐

※左から五十嵐、竹田さん、鶴田社長、ふっきーさん

1週目の2月5日（日）の放送では、鶴田社長のご経歴とローソン銀行の事業を紹介。新卒で希望と違う部署に配属された鶴田社長がその境遇を活かし様々な巡り合せを経てローソン銀行の社長に就任されたことを受けて語られた「置かれた環境への向き合い方」は開始早々Z世代のハートを射抜きました。

「お客様にいちばん近い銀行」を目指し設立されたローソン銀行についても、設立当初さまざまな分野のエキスパートと試行錯誤した日々の振り返りも含めて語られました。キャッシュレス時代といわれる中でも底堅いATMのニーズや、ローソン銀行ATMが金庫がわりになる法人向けサービス「金庫がわりクン」についてなど、生活者の視点に寄り添ったサービスも紹介されました！

2週目の2月12日（日）は、ローソン銀行のマスコットキャラクター判庫^{ほんくとみお}富夫（通称：トミー）、ちかさん、ハルタムを迎えて放送がスタート。実は、ローソン銀行は銀行業界No.1のTwitterフォロワー数（2023年2月時点）を誇る銀行であり、そのコミュニケーション戦略についても伺いました。

また、Z世代の二人からも一見飽和状態に見える銀行業界内での差別化戦略等鋭い質問が飛び交い、「お金のラストワンマイル」としてのATMについて、その意図や具体的な戦略などを深掘りで伺いました。

番組の最後には、「Z世代が日常で幸せを感じる瞬間」についてそれぞれの強い思いが語られ、話が尽きない中で続きの話題をSteenzのYoutubeチャンネルへと見送りました。

「お客さまのニーズに深く寄り添う」ローソン銀行の姿勢が繰り返しフォーカスされ、明るい雰囲気での放送となりました！



なお、この番組の放送に収まらなかった完全版はAuDee、Spotifyでお聴きいただけます。

・AuDee公式ページはこちら：<https://audee.jp/program/show/100000357>

さらにZ世代のメディアコミュニティ「Steenz」では、オリジナル動画コンテンツとして、放送とは異なる目線で、経営者とZ世代の熱のこもった対談の様子を配信していきます。

・Steenz公式ページはこちら：<https://steenz.jp/>

■ Steenz (スティーンズ) とは? (<https://steenz.jp/>)

多様性の時代を生きる10代がもつ「自分らしさ」にフォーカスし、その生き様を賞賛し、個性を磨き続けられる社会を実現させるためのメディア・プロジェクト。

■ 株式会社ローソン銀行について

社名：株式会社ローソン銀行 (Lawson Bank, Inc.)

本社所在地：東京都品川区大崎二丁目1番1号

代表者：代表取締役会長 岩下 正

代表取締役社長 鶴田 直樹

事業内容：ATM事業、リテール事業

URL：<https://www.lawsonbank.jp/>

■ CLUB CEOとは?

「経営者とZ世代をつなぐ未来創造番組」をコンセプトに、毎週日本を彩る『真の』経営者をゲストにお迎えし、経営者の人柄や事業内容に迫るだけではなく、小学館が運営する10代向けメディアコミュニティ『Steenz (スティーンズ)』と連携し、Z世代が持つ「価値観」や「社会課題」を経営者と一緒に考え学んでいく番組です。

<番組概要>

番組名：「CLUB CEO」

放送局：interfm

放送日：毎週日曜日 AM7:00-7:30

進行：ナビゲーター五十嵐彰（株式会社C Mer TV代表取締役社長）

<公式ロゴ>

